

在宅福祉サービス

第60号

2021.10.1

さわやか助っ人

発行：NPO 法人さわやか福祉の会
松戸くらしの助っ人

〒270-0034 松戸市新松戸 3-28

Tel/Fax 047-340-3314

mtdsuketto@gmail.com

<https://mtdsuketto.wixsite.com/suketto>

「悠々」の活動写真展



パソコン教室



歌声ライブ



楽しい書



健康体操

悠々

松戸市も新型コロナ感染拡大が収まらず、一昨年のような悠々活動になっていませんが、それでも、三密を避けながら写真のような活動を続けています。



大人のぬり絵

「自分史」作成講座

講師 東京創作出版

永島 静香氏



自分史作成講座が始まりました。皆様おひとりおひとり今に到るまでに色んなことがあったことでしょう。特に、戦中戦後を生き抜いて来られた方たちは人知れぬ苦労をされたことでしょう。途中で病気になったり、それを克服されたり、様々なことを経験されたことでしょう。

今静かに暮らしているように見えるおじさん、おばさんになっっているけど、ふと自分の人生を振り返ってみませんか。あんなこと、こんなこともあって、私はそれを乗り越えて来たんだ。子や孫たちは今の私しか知らないでしょう。苦勞の末に今の子どもたちに命が繋がっていることを……。

長年の会員である永島静香さんが自分史を作るお手伝いをして下さいます。昔のことを思い出しやすい機会になって、頭も活性化されるでしょう。少しずつ前進すればよいので、この機会に自分史を作ってみませんか。助っ人事務所にて毎月第三水曜日午後一時半にお出下さい。

永島静香さんは「東京創作出版」を運営されています。「東京創作出版」はささやかな本を作りたい人も書店で販売したい人にもピ

「ワクワク ドキドキ」

の 思 い

私、もう十年以上前、技術屋としての現役時代、取り組んでいた技術開発テーマをこの思いを一番大切にし、チームが共有して業務を進め行くことを心がけていました。それは、仕事をルーチンワークと考えるとつまらないが、ワクワク ドキドキ感（期待以上の価値感）で取り組むと仕事が目白になる。しかし、現実には納期も迫り思うように問題解決できず、要求仕様の光学部品が出来上がらずイライラすることもありました。この思

ツタりの丁寧な本をじっくり作る小さい出版社です。

「自分史は、文章で人生を残す確かな方法であり、自費出版は誰の制約も受けない執筆文化です。自分史は興味を持った時が「適齢期」です。記念の節目に自分史家族史、エッセー集、句集、写真集など自由な発想で本を作ってみませんか」と以前書いていただいた「助っ人の窓」の中で言っておられます。

（矢野 記）

い（我々取り組んでいるものは世界でどこも完成していない高精度微細光学素子開発である思い・自負）で取り組むと、なぜか期待を持って楽しみながら進められ、いい成果につながった。

助っ人の協力でもその思いを大切にしたい。ボランティアのワクワク ドキドキ感とは利用者との一つの縁で協力させてもらい、利用者の辛さを共有し、その軽減にお手伝いでき、喜んでもらったこと、ちょっとしたお手伝いがお役に立っている思いであると感じています。

私、助っ人に入ってから約十年、毎週月曜日の事務作業がメインですが、最近、協力者が少ないと言うことで直接利用者にお会いして協力に入ることが多くなりました。そのお陰で事務作業では体験できない、利用者の生の声が聞けて、その協力支援を喜んでもらい、お手伝いしてよかったあ！と感じています。この思いを是非多くの協力者、新規協力者募集でお伝えしたい。この思いが協力者の背中を押す最高のボランティア「力」と思っています。（梅田 記）



✿ ワクワク
ドキドキ ✿

助っ人の窓

小橋 文子



今回は、松戸くらしの助っ人立ち上げからの理事、小橋文子さんにお話を伺いました。助っ人に入るきっかけを伺うと、助っ人立ち上げの、チラシを見た時、「今まで、専業主婦と趣味で生活していた自分でしたが、ボランティアをしながら社会に関わって行きたい」との思いで説明会に参加。しかし、アンケートで、役員をしても良いの所にうっかり〇印を付けてしまったことで、何かなんだか分からないうちに、スタッフとなりコーディネートをする事になったそうです。それから急に忙しくなり、これでは車が無いと不便と思い、それから免許を取ったりと、生活が一変しました。十年くらいしてから、今度は、今しか出来ないことをしようと、事務所詰めを辞し、今は、自分のやりたい事もしながら、助っ人も支えてくださっています。

私も色々お話を伺っているながら、一貫して、ボランティアを続けてきた、松戸くらしの助っ人の素晴らしいさに感動する自分がいました。沢山の方々の支えがあり、ここまで続いて来た事が、凄い事だと感じました。

(石塚 記)

♡ 賛助会員・ご寄付のお礼 ♡

いつも「松戸くらしの助っ人」を応援して頂いてありがとうございます。
今年度の4月から6月までに、ご寄付と賛助会費を頂いた方々をご紹介しますお礼を申し上げます。

(お名前は、敬称略、あいうえお順です) (4月～6月)

◎ 法人賛助会員

アルファメディカル〈介護用品販売〉 按里〈中華料理店〉 トライゲン〈美容院〉

◎ 個人会員

石川和雄	石川みさ子	岩崎信子	梅村鈴代	金澤孝夫	金内京子
金田洋子	唐島律子	北村初江	公平美知子	小橋孝吉	佐藤洋子
佐々木円	白木幸美	城澤勇夫	城澤友美	城澤秀子	城澤勇馬
鈴木加代子	田村淳	田部井登志子	高山恒子	千田優子	中野明美
布重裕美	藤川藤穂	三石善吉	矢島やよい	矢野康子	湯口桃代
吉野和子					

◎ ご寄付いただいた方

助っ人クラブ(健康吹き矢) 菅原房江 多根幸子 皆川秀美

助っ人の支援を充実させるために、当法人の理念をご理解いただき、あなたの援助が必要です。ご支援をよろしくお願いします。

●寄付金：一口 3,000 円 (一口以上)

●寄付振込先：郵便振替 00130-1-592500 NP0 法人松戸くらしの助っ人



ていねいな編集と本作り

自分史・句歌集・エッセイ・小説

自費出版は 東京創作出版

(編集者 永島静香)

松戸市二十世紀が丘戸山町 53-1 ☎ 047-391-3685
ホームページ www.sosaku.info

そば・うどん
けやき庵

営業時間 11:00~15:00 17:00~20:30

定休日 松戸市新松戸6-1
毎週火曜日 新松戸支所前

電話 047(344)5045

出前も
承ります

